

当社一般路線バス294両において  
4月1日より、バス停留所案内の4か国語表示を開始いたしました  
今回新たに英語・中国語・韓国語対応となります



【中国語・韓国語の表示例】

国際興業株式会社（本社：東京都中央区、社長：南正人）では4月1日より、戸田・川口・鳩ヶ谷営業所（主に川口・西川口・蕨・南浦和・東浦和の各駅発着）の路線バス294両に、液晶表示器“OBC-VISION”の最新モデルを搭載し、バス車内における停留所案内の4か国語表示を開始いたしました。

従来の停留所名表示は日本語のみでしたが、今回の対応により英語・中国語（簡体字）、韓国語を加えた4か国語が繰り返し表示されるようになります。

“OBC-VISION”は、従来のデジタル式運賃表示器に比べ、表示内容の自由度が格段に向上するため、日本語以外の表示が可能となりました。2つの画面の左側で停留所・運賃などの案内を行い、右側の画面では、弊社が本年1月より開始した、デジタルサイネージ広告も展開予定です。

来る2020年のオリンピック・パラリンピックを控え、一層の増加が見込まれる外国人旅行者に加え、外国人定住者の利便性向上にも寄与するものと考えております。

今後も皆様のご意見を伺いながら、より多くのお客様にご利用いただけるよう、案内手段の拡充を図って参ります。

※お客様からのお問い合わせ先 運輸事業部 業務課 03-3273-1126（9：00～17：00）